## 当県の交通事故(人対車)の特徴

※ 令和6年中

- ・ 歩行中の死傷者数の多い時間帯は?
- 17時~19時台の3時間
  - ※全体の約4割がこの時間帯に発生
- どんな事故が多いの?
- →道路横断中が約8割



とうして?

人の目は、周囲が短 時間で暗くなることに 順応(暗順応)できない からです。



➡ 事故に遭わないために! 少しの外出でも、油断せず 「反射材」と「明る八衣服」 を着用して自分の存在を運転者 にアピールしましょう

## 反射材の種類

反射材には、バンド型 たすき型、リフレクター型。 など様々な種類があります。 一つでも多く身体や靴 カバン、自転車などに身に つけましょう。



・反射材は、光が当たると「浮かび上がって」見えます。

・反射材を着用していない場合と比べて、ドライバーさんが、 「約2倍以上手前」で歩行者を発見可能になります。

反射材の効果と重要性

## 夜間の視認性

○夜間、車から歩行者が

見える距離





ヘッドライト 下向きの場合 黒っぽい服装

明るい服装(白、黄など)

約26m

約38m





